



プログラミングの 世界の歩き方

「シェアリングエコノミー」

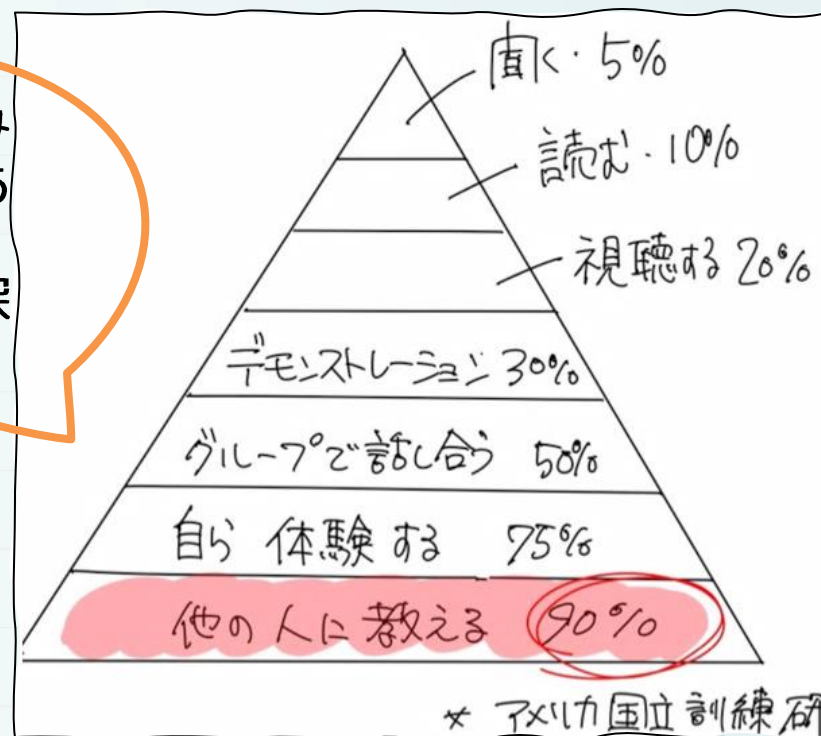


プログラミングの世界を歩こう！

プログラミングの世界を知るにはその世界で使われている
ことばを知ることが大切だ。

これはプログラミングに限らず、スポーツでも音楽でも何かを
習得するには、その世界のことばを知ることから始まるよ。

ラーニングピラミッド



学んだことはみ
んなに教えてあ
げよう！
もっと理解が深
まるよ！

シェアリングエコノミーって？

シェアリングエコノミーとは、個人・組織が保有するモノ、場所、スキル、資金などを売買、貸し出し、利用者と共有（シェア）する経済モデルのことを言う。



2021年のシェアリングエコノミーの市場規模は2兆4,198億円あり、2030年には「14兆2,799億円」に拡大するとされている。

シェアリングエコノミーの種類

シェアリングエコノミーは、主に「空間」、「移動」、「スキル」、「お金」、「モノ」の5つに分類される。



空間

のシェア

空いた場所、物件はまさに宝の山。
地域課題の解決にもつながる!!

ホームシェア
民泊
駐車場
会議室



移動

のシェア

同じ目的地に向かう人と一緒に
同じ車に乗る。
社会をどんどんスマートに。

相乗り
シェアサイクル
カーシェア



スキル

のシェア

自分の得意なことが
仕事になります!
相手との関わりも
大切な財産。

家事代行
育児 知識
料理 介護
教育 観光



お金

のシェア

皆で資金を出し
合って、あなたの
やりたいことを
実現させませんか?

クラウド
ファンディング



モノ

のシェア

普段使わないモノ、単
発でしか使わないモノ
など最大限に
有効活用。

フリマ
レンタルサービス

シェアリングエコノミー領域MAP



空間

民泊、部屋貸しなど空きスペースを貸し借りする

移動

移動ツールの貸し借りや共同で移動を実現する

スキル

スキルや労働力などを売り買いする

お金

社会的な企画や物作りにお金を出し合う

モノ

使っていないモノなどを売買・貸し借りする

シェアリングエコノミーの具体例



シェアリングエコノミーの具体例



シェアリングエコノミーの具体例



メモ



プログラミング教室の テクノロ

なまえ：